

● 青少年防災対応力強化研修 ～いざという時に備えて～

大地震・災害が発生した場合、地域の“力”が大切であり、特に平日の昼間においては、中・高校生の若い世代の力が重要な要素となります。

そこで、中・高校生を対象に戸塚区深谷町にある「横浜市消防訓練センター」に於いて、平日の昼間における防災対応力の強化を目的に、心肺蘇生法の訓練、木造密集地における初期消火のため放水体験、トイレパックや地下給水タンクの学習、炊き出し訓練等を体験する「青少年防災対応力強化研修」を実施しています。

<平成26年度青少年防災対応力強化研修の流れ> 日時 平成26年11月30日 ㊦

	8:45	9:20	10:50	11:00	12:45	13:15	14:00	15:00
Aグループ 1～3班	オリエンテーション	ご飯炊き出し準備	屋内訓練場 <心肺蘇生・応急処置>	移動・トイレ休憩	屋外訓練場 <放水・はしご車> <段ボール分け> <緊急給水栓・トイレパック>	屋食準備	生徒間交流	表彰式・閉式
Bグループ 4～6班	オリエンテーション	ご飯炊き出し準備	屋外訓練場 <放水・はしご車> <段ボール分け> <緊急給水栓・トイレパック>	移動・トイレ休憩	屋内訓練場 <心肺蘇生・応急処置>	屋食準備	生徒間交流	表彰式・閉式

<参加してよかったものベスト3>

- 1 心肺蘇生法
- 2 トイレパックの取扱
- 3 災害時の地下給水タンクの取扱

<昨年度参加した中学生の声>

「消火器の使い方や消火訓練をしたい」、「実際の避難生活はどのようなのか体験してみたい」など、とても前向きな意見が多数ありました。「参加してよかったものベスト3」からわかるように、参加した中学生は真剣に取り組み、いざというときの対応について学びました。生徒間交流では「非常用持出物品ゲーム」を行い、各チームで話し合い、非常用持出物品のうち何が最も必要かなどを考えながら、交流を図っていました。



▲心肺蘇生法



▲放水体験



▲生徒間交流



▲炊き出し準備

***** 26年度 終了行事一覧 *****

- 5月18日(日)
 - 第14回 チャレンジフェスティバル(戸塚小学校)
 - 19種類の競技に、約530名が参加！(共催)
- 6月1日(日)
 - 戸塚区青少年指導員新人研修会(戸塚区役所)
 - 青少年指導員の基礎について58名が参加
 - 戸塚区青少年指導員全体研修(戸塚区役所)
 - 青少年指導員を対象にアイスブレイキング講義やスキルアップを図る研修を実施。125名が参加
- 7月12日(土)
 - 青少年の健全育成を進める県民大会(海老名市)
 - 「青少年の健やかな成長を支える地域社会づくり」参加11名
- 7月19日(土)
 - 横浜市一斉統一活動
 - パトロール活動～区内を延べ124人で巡回社会環境実態調査～有害図書・カラオケ店など
- 9月27日(土)
 - 第15回 戸塚っ子いきいきアートフェスティバル(戸塚公会堂)
 - 区内小中高生による合唱・吹奏楽・ダンスなどの合同発表会(共催)

***** 26年度 行事予定一覧 *****

- 10月5日(日)
 - 横浜市青少年指導員研修(戸塚区)
- 11月3日(月・祝)
 - 戸塚ふれあい区民まつりで活動アピール(東戸塚小学校)
 - 工作教室や模擬店出店
- 11月9日(日)
 - 神奈川県青少年指導員大会(小田原市)
- 11月30日(日)
 - 青少年防災対応力強化研修(消防訓練センター)
 - 中・高生の防災対応力強化を目的に、心肺蘇生法等を実習
- 12月7日(日)
 - 児童文化作品展(戸塚地区センター)各地区で創った作品を紹介展示
- 1月17、18日(土、日)
 - 第16回 戸塚っ子いきいきアートフェスティバル(戸塚公会堂、戸塚区役所3F区民広間)
 - 区内小中高生による合唱・吹奏楽・ダンス・造形などの合同発表会(共催)

編集発行 ● 戸塚区青少年指導員協議会広報部
 事務局 ● 戸塚区役所地域振興課地域活動係 ☎ 866-8415 / 印刷 ● (株)佐藤印刷所 ☎ 231-2434

● 詳しくは ● <http://www.city.yokohama.lg.jp/totsuka/chishin/seishidayori/>

集まれ! 戸塚区青少年指導員 だよ!



さくらっこ!



第56号
平成26年
9月29日

戸塚区青少年指導員協議会 戸塚区青指 検索

目次 1p...戸塚区青少年指導員協議会会長・戸塚区長挨拶・子育てワンポイント! / 2・3p...各地区活動紹介
 4p...青少年防災対応力強化研修～いざという時に備えて～・26年度終了行事一覧・26年度行事予定一覧



戸塚区青少年指導員協議会会長
 わらしな ふみ お 藁科 文男
 今年度から、戸塚区の会長に就任いたしました藁科です。近年、少子・高齢化や情報化の急速な進展など、青少年を取り巻く社会環境は、大きく変化しています。このような中、次代を担う青少年の健全育成に向けた活動は、ますます重要となっています。私たち青少年指導員も、関係団体との連携を深め、青少年の健全育成に向け、活動を進めてまいります。今後も皆様の、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。



戸塚区長
 たぞう ゆきのの 田雑 由紀乃
 青少年指導員の皆様には、日頃から、青少年の健全育成のためにご尽力いただき、誠にありがとうございます。子どもたちは、成功や失敗を繰り返しながら成長していきます。ほめたり励ましたりすることはもちろん、時には叱りながら、寄り添って見守っていくことが私たち大人と社会全体の責務です。戸塚が故郷である子どもたち、そして、戸塚区の将来を担うすべての子どもたちが、健やかにたくましく育っていくために、様々な行事や日常の関わりを通じ、青少年指導員をはじめ、地域の皆様のお力添えをいただきますよう、心よりお願いたします。



つながり～絆～

私たちは、生まれてからこれまでに、いったい何人の人たちと出会ったのでしょうか。そして、これから先、どれだけの人たちと出会うのでしょうか。

- 顔を合わせた人、言葉を交わし挨拶をする相手...
- 共に笑い遊ぶ仲間、悩みを語り合える友...
- 自分の目標となるような人物、反面教師として自分の成長に役立つ人...
- 決して忘れられない人、できれば忘れてしまいたい人...

その出会いから何を学んだでしょう。さまざまな人との出会いを通して、お互い多くのことを学び、試行錯誤をしながら共に成長します。子どもは親から学び、親もまた子どもから多くを学びます。



かけがえのない人たちとのつながり...それらが「絆」をより強くしていきます。

「絆」が強くなれば、相手を自分と同じように考えるようになります。相手の喜びや悲しみを自分のことのように感じ、お互いの理解や協力、思いやりもより強くなります。これが「愛」です。しかし反面、相手に求めることも多くなり、その願いが適わないと憎しみや怒りとなります。「あなたのために思ってやっているのに、どうして分からないの!」

たとえ親子でも、気が合う仲間でも、価値観が全く同じ人はいません。似ている部分が多いと全てが同じと勘違いをしがちになります。そして、その勘違いは、親子、夫婦、親友など「絆」が強い人ほど大きいと言われる。「分かっている」が「誤解」の始まりです。

真の「絆」「愛」には「お互いの価値観の違いを認めたと上で、相手の生き方や考え方を尊重する」という姿勢を常日頃から心がける必要があるのです。

「出会いは別れの始まり」ですが、失って始めてその出会いや機会の大切さに気付くことのないように、亡くして始めてその人の自分への影響力の大きさに気付かされないように、これまでの出会いとつながり、「絆」の有難みを思い起こし、大切にしていきたいです。

そして「自分の成長にとって必要な人とは、必ず巡り合う」とも言います。これからの出会いを大切に、そのつながりを育て、絆を強くしていきましょう。

戸塚第一地区

map 1

「お菓子づくり」

片栗粉を使って、わらび餅風のお菓子づくりをしました。
粉を練って、変化の様子を見て喜び、「家族に作ってあげよう」と言って帰って行きました。



戸塚第三地区

map 3

「20年以上続いている ジュニアデイキャンプ」

街山神社境内でのカレー作りやゲーム、スイカ割り、花火大会等々
夏休みの思い出づくりに私達や子ども会が協力して頑張ってます。



踊場地区

map 4

「潮干狩り」

6月15日(日)、「横浜市金沢海の公園」へ潮干狩りに行ってきました。
砂浜で宝探しゲームも行い、楽しい一日を過ごしました。



北汲沢地区

map 5

「ホタル観賞会」

大人も子どももホタルが出てくる頃まで、軽食を食べながら笑顔でいろんな話で盛り上がり、絆を感じ、「ホタルが出たよ」の声が聞こえると闇の中に浮かぶ幻想的な光の乱舞を見ることができました。
子どもたちの喜んでる姿をみているとこれから先も繋がってほしいです。



舞岡地区

map 6

「舞岡川鯉のぼりフェスタ」

毎年GW中は町内の皆さんと一緒に、舞岡川に鯉のぼりを泳がせています。露店も出して、賑やかです。今年は無ナシーも参加しました。



川上地区

map 7

「流しそうめん」

3年に1度、川上地区では「流しそうめん」を開催します。
参加者・協力者は3歳~80歳が約500名、地区の絆はそうめんよりずっと太く長いのです。



柏尾地区

map 8

「柏尾さわやかウォーク」

新春の季節に参加者60人全員で、ウォーキングをします。今年は、柏尾町内から横浜駅までの旧東海道(約10km)を6時間程で歩きました。途中、史跡の見学・説明を受け、横浜の歴史を垣間見ました。



東戸塚地区

map 9

「割りばし鉄ぼう」

東戸塚地区では新春風揚げ大会に始まり、工作教室・ドッチビー・ペタンク・夏にはデイキャンプでカレー作り、歳末は正月用輪飾り作りと、子どもたちと一緒に汗を流しています。



つながり ~地域の絆~ 各地区活動紹介

- | | |
|---------------------|------------|
| 1 戸塚第一地区 | 10 平戸地区 |
| 2 戸塚第二地区
(活動休止中) | 11 平戸平和台地区 |
| 3 戸塚第三地区 | 12 上矢部地区 |
| 4 踊場地区 | 13 名瀬地区 |
| 5 北汲沢地区 | 14 大正地区 |
| 6 舞岡地区 | 15 汲沢地区 |
| 7 川上地区 | 16 上倉田地区 |
| 8 柏尾地区 | 17 下倉田地区 |
| 9 東戸塚地区 | |



平戸地区

map 10

「オリジナル凧作り」

7月のイベントで、地域の凧作り名人指導のもと小学生たちが凧作りに挑戦しました。オリジナルの凧が完成し、みんな満足気の様子。



平戸平和台地区

map 11

「平戸平和台地区のきずな」

平戸平和台地区では夏祭りや運動会で東日本大震災からの復興を願い、来場者全員で「シャボン玉飛ばし」を続けています。



上矢部地区

map 12

「キャンプ」

子ども同士の絆を深めるための上矢部地区最高のイベントは一泊二日のキャンプです。親から離れ子ども同士協力して作るカレーは最高の逸品となっております。



名瀬地区

map 13

「名瀬を歩こう ウォーキングイベント」

今年は雨天のため、名瀬ケアプラザで地域講演になった名瀬ウォーキング。
綿菓子を作ってお子様から大人まで喜んでいただきました。



大正地区

map 14

「キャラ弁作り」

皆さんとの日頃の関わり合いが、絆作りの基と考え赤城山キャンプ場へのジュニアキャンプ(2泊3日)、ANA整備工場への社会見学、綿菓子製造機、恐竜の卵、キャラ弁作り他の工作教室等を実施しています。詳しくはホームページ:大正青指/検索 [http://tss.main.jp/]をご覧ください。



汲沢地区

map 15

「七夕まつり」

汲沢地区の民生委員、子ども会、青少年指導員が共催して行う行事で、「三世代交流」として親御さんやおじいちゃん・おばあちゃんのご協力を得ながら「大きな竹」や「子ども持ち帰りの竹」に『願いごと』やいろいろな七夕飾りを作る行事です。毎年多くの子ども、大人が参加してくれます。



上倉田地区

map 16

「しめ縄・ミニ門松作り」

倉田村と呼ばれた当時からわら細工が盛んで、今でも地域に「大わらじ」として残っています。年末に地元戸塚の農家のわらを使ってわら細工を行います。作るのは年始玄関に飾るしめ縄で、地元の長老たちに作り方を教えていただきます。子どもたちは地元でとれた竹でミニ門松を作っています。



下倉田地区

map 17

「デイキャンプ」

薪を炊いての飯合炊飯とカレー作りです。3kmほど歩いた後、玉葱、人参、ジャガイモを不慣れな包丁さばきで切って、水、豚肉、カレールーを大鍋に入れて煮ること??分。米9合を軽く研いで飯合で炊いて待つこと??分。役員が加熱チェック。食べまくって、10分で空になりました。ご馳走様でした。

